

NOMURA

Investment Banking

インベストメント・バンキング

2010年5月10日

鈴木 裕之

インベストメント・バンキング ジョイントヘッド

1. **インベストメント・バンキングが目指すもの**
2. グローバル投資銀行に向けた軌跡と各地域の強み
3. 次なる飛躍へ

インベストメント・バンキングが目指すもの

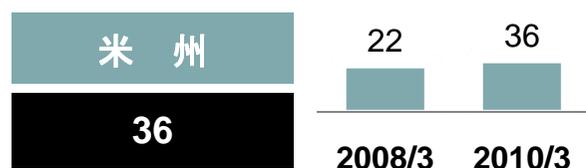
アジアNo.1の投資銀行としてフランチャイズをさらに拡大

- 
- ✓ トップ・ティア・グローバル・インベストメント・バンクを目指す
 - ✓ 野村グループにおける収益拡大のエンジンの役割

1. インベストメント・バンキングが目指すもの
2. グローバル投資銀行に向けた軌跡と各地域の強み
3. 次なる飛躍へ

グローバル投資銀行に向けた軌跡：グローバル体制の構築

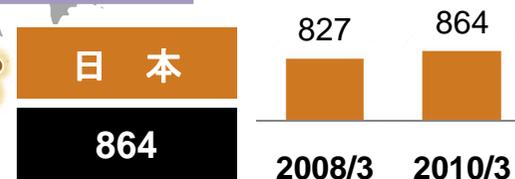
リーマンの部門承継後、着実にグローバルなカバレッジ体制を拡充(2010年3月末:1,733名)



- ✓ 2010年2月にIBヘッドを新たに任命
- ✓ 今後、カバレッジ・プラットフォームを段階的に強化

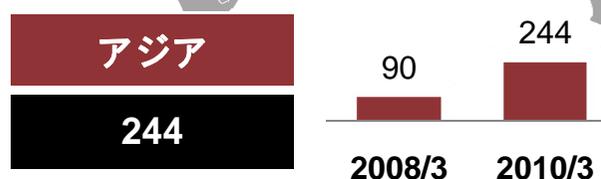


- ✓ ワールドクラスのソリューションを提供するプラットフォームを確立
- ✓ 今後、非伝統的投資銀行ビジネスの中核として他地域にもビジネスを展開



- ✓ 全プロダクトにおける圧倒的なマーケット・シェア、強固な顧客基盤を確立
- ✓ 今後、クロスボーダーM&A、ソリューション・ビジネスのさらなる拡大に注力

- ✓ 高成長市場(中国、インドなど)に注力し、フランチャイズを拡大中
- ✓ 今後、さらに大型案件等の実績の積上げを図る



グローバル投資銀行に向けた軌跡：グローバルトップ10入り

IB収入リーグテーブル¹

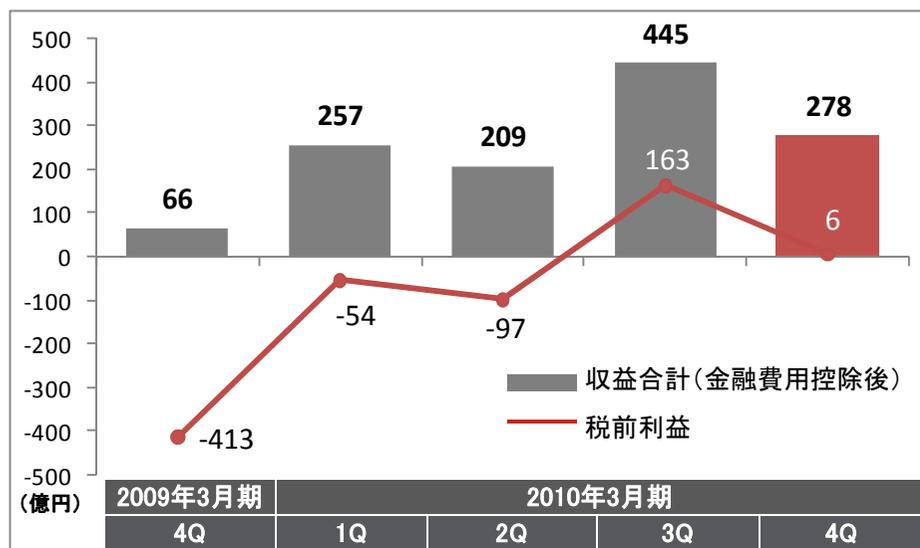
Rank	Bank	Revenue (\$m)	Mkt Share (%)
1	JPMorgan	5,741	8.9%
2	Bank of America Merrill Lynch	4,494	6.9%
3	Goldman Sachs & Co	4,472	6.9%
4	Morgan Stanley	3,841	5.9%
5	Citi	3,441	5.3%
6	Credit Suisse	3,370	5.2%
7	Deutsche Bank AG	3,064	4.7%
8	UBS	2,812	4.4%
9	Barclays Capital	2,270	3.5%
10	Nomura	1,594	2.5%

エクイティ・リーグテーブル²

Rank	Bookrunner	Rank Value (\$m)	Mkt Share (%)
1	JP Morgan	107,768	11.3%
2	Goldman Sachs & Co	93,836	9.9%
3	Morgan Stanley	70,650	7.4%
4	UBS	55,743	5.9%
5	Credit Suisse	55,721	5.9%
6	Bank of America Merrill Lynch	55,070	5.8%
7	Deutsche Bank AG	39,231	4.1%
8	Citi	39,020	4.1%
9	Nomura	32,315	3.4%
10	China International Capital	15,839	1.7%

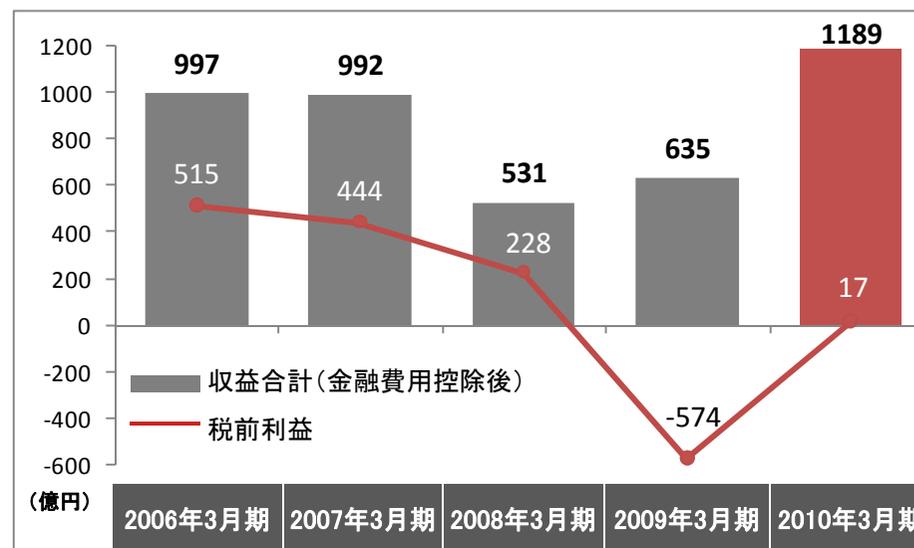
グローバル投資銀行に向けた軌跡：2009年度の実績

四半期



- ✓ 第4四半期の収益合計(金融費用控除後)は278億円(前年同期比約4倍)
- ✓ 税前利益は6億円

通期



- ✓ 2010年3月期の収益合計(金融費用控除後)は1,189億円(前年比87.2%増)
- ✓ 税前利益は17億円

グローバル投資銀行に向けた軌跡：主なECM案件（2009年度）

- ✓ 日本： 日本を代表する多くの企業のPO、昨年度最大のIPOなどの主幹事を務め、圧倒的なシェアを確保
- ✓ 欧州／アジア： 複数の大型ライツ・イシュー、東南アジア最大のIPOなどに関与し、プレゼンスを拡大

第一生命保険	三菱UFJ フィナンシャル グループ	東芝	Tata Power
1兆円 IPO	9,305億円 PO	2,897億円 PO	US\$300m CB
Maxis Berhad	United Company Rusal	Societe Generale	Givaudan
US\$3.3bn IPO	US\$2.2bn IPO	€4.8bn ライツイシュー	CHF420m ライツイシュー

グローバル投資銀行に向けた軌跡：主なM&A案件(2009年度)

- ✓ 日本： リーグテーブル・ランキングで1位獲得、複数の大型クロスボーダー案件のアドバイザー
- ✓ 欧州： スポンサーのLBO案件を中心に複数の大型案件に関与(ソリューションとの複合化案件等)
- ✓ アジア： 多くのアワード受賞、大型クロスボーダー案件にも関与

大日本住友製薬

Sepracor

US\$ 2.6bn

Anglo American

Xstrata

防衛アドバイザー

Aircel Group

GTL Infrastructure

US\$1.8bn

Kumho Asiana

Daewoo E&C

US\$2.5bn

National Australia
Bank

AXA Asia Pacific
Holdings

A\$13.3bn

アジアのアワード



Best M&A House
Japan, China



Best M&A House
Taiwan, S. Korea

グローバル投資銀行に向けた軌跡：主なDCM案件（2009年度）

- ✓ 日本： リーグテーブル・ランキングにおいて3年連続1位
- ✓ 欧州： 英国物価連動債、ポーランド政府債の引受けなど、プロファイルの高い案件に関与
- ✓ アジア： フィリピン政府円建て私募債、インドネシア政府サムライ債、韓国開発銀行サムライ債等に関与

Irish Life & Permanent	Bank of Ireland	UK Debt Management Office	Republic of Poland
US\$1.8bn	€1bn	£3.5bn	448億円
GDF Suez	Korea Development Bank	Republic of Indonesia	Star Energy Geothermal
650億円	300億円	350億円	US\$350m

グローバル投資銀行に向けた軌跡：主なソリューション提供(2009年度)

欧州における強力なスポンサー・カバレッジおよびLBOプロダクトのノウハウを活用し、M&Aとソリューション・ビジネスの複合化案件として、2009年度を代表するLBOディールを獲得

KKR
<p>KKR</p> <p>Pets at Home</p> <p>Sole Financial Advisor and Mandated Lead Arranger and Bookrunner <i>to KKR on acquisition of Pets at Home</i></p>
ディールバリュー非公表

KKR
<p>KKR</p> <p>Anheuser-Busch InBev</p> <p>Financial Advisor and Joint Mandated Lead Arranger and Bookrunner <i>to KKR on acquisition of Oriental Brewery from ABInbev</i></p>
US\$1.8bn

Charterhouse
<p>Charterhouse Capital</p> <p>Wood Mackenzie</p> <p>Financial Advisor and Joint Mandated Lead Arranger and Bookrunner <i>to Charterhouse on acquisition of Wood Mackenzie</i></p>
£550m

日本：圧倒的なマーケットシェアと顧客基盤

- ✓ 高いマーケットシェアと顧客基盤の維持による伝統的な投資銀行ビジネスの収益確保
- ✓ ソリューション・ビジネスの強化による新たな収益源の確立

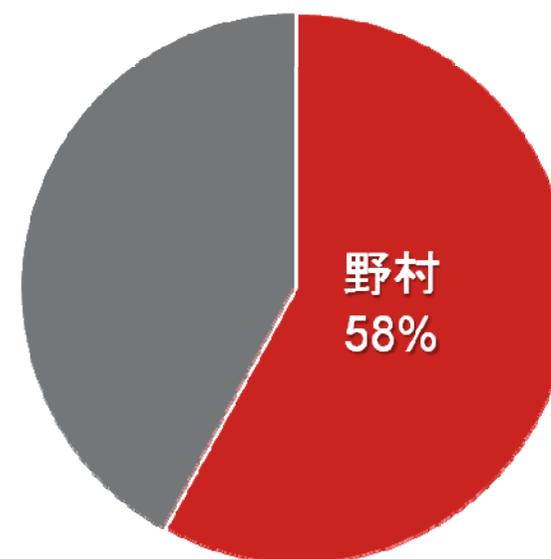
2009年度収入リーグテーブル(シェア／ランキング) 1

ランク	会社名	収入(\$m)	シェア	ディール 件数
1	野村	1,359	26.4%	654
2	みずほ	650	12.6%	1,580
3	大和	648	12.5%	537
4	三菱UFJフィナンシャル	480	9.3%	1,365
5	ゴールドマン・サックス	316	6.1%	148

2009年度リーグテーブル・ランキング 2

ECM	DCM	M&A
1位 シェア: 35% (5年連続)	1位 シェア: 25% (3年連続)	1位 シェア: 33%

上場会社の幹事証券

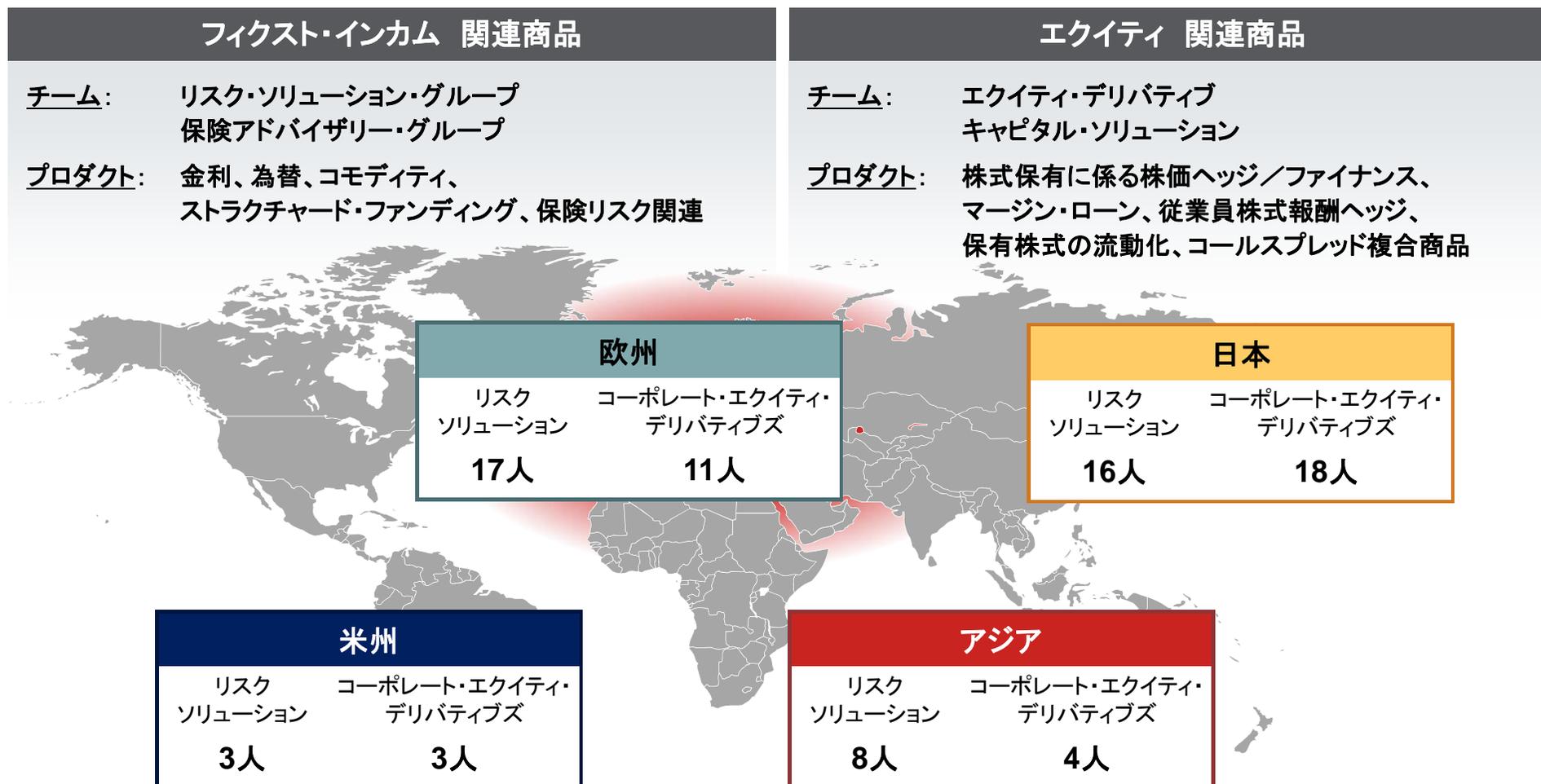


出所: 1. Dealogicデータ, 2. Thomson Financial

出所: 東洋経済 会社四季報(2010年2集春)

欧州：非伝統的投資銀行ビジネス（ソリューション等）の中核

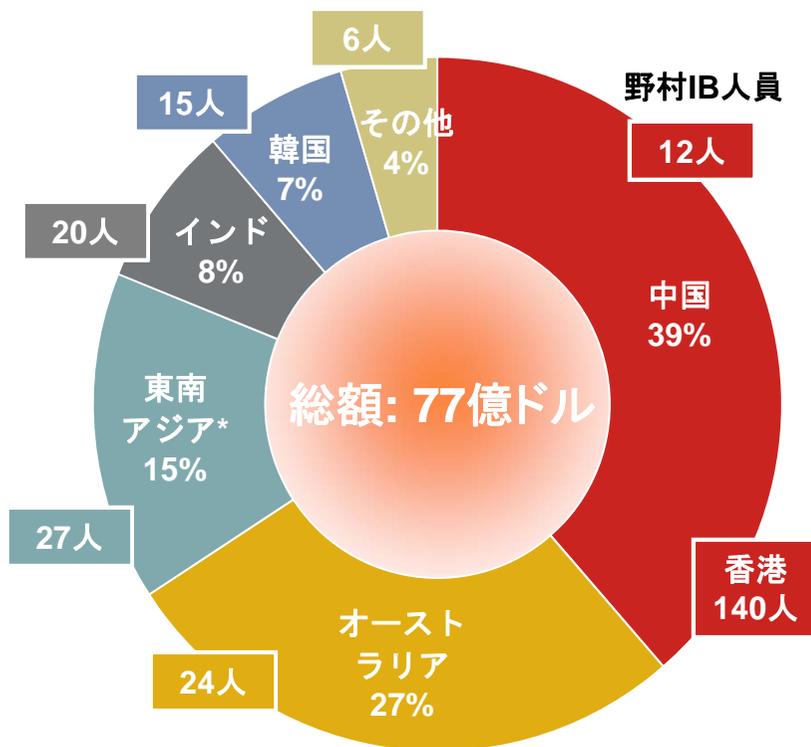
以下のグローバル体制のもと、欧州のソリューション・ビジネスのノウハウを他地域にも展開



アジア：成長市場への注力とプレゼンス拡大

成長性の高い市場や収益機会の多い市場に注力し、
アジアを代表するインベストメント・バンクとしてトップ・ポジションを維持

フィー・プールの市場別内訳と野村のカバレッジ



主要マーケットのGDP成長(推定)

中国

2014年
8.3兆ドル

2009年
4.8兆ドル

東南アジア*

2014年
2.0兆ドル

2009年
1.4兆ドル

インド

2014年
1.9兆ドル

2009年
1.2兆ドル

出所: Dealogic データ

出所: IMF

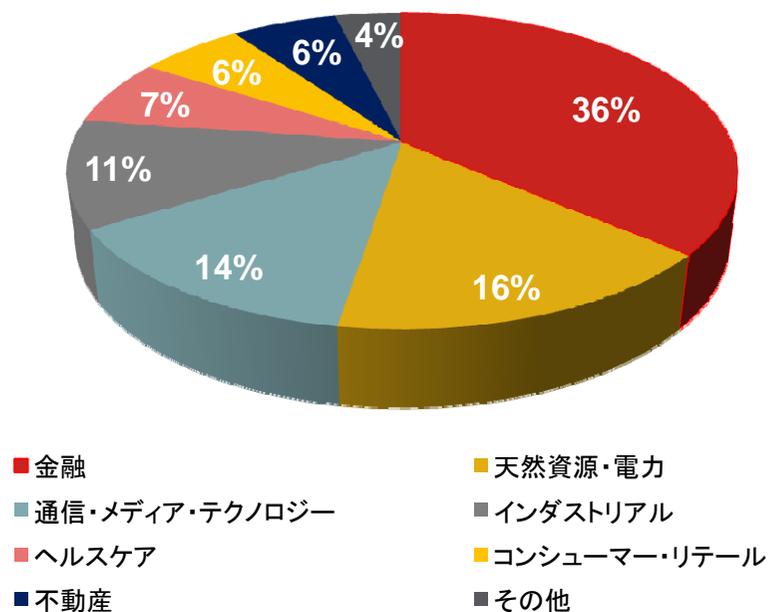
*東南アジアはインドネシア、フィリピン、シンガポール、ベトナム、タイ、マレーシアを含む

米州：世界最大のマーケットへのアクセス

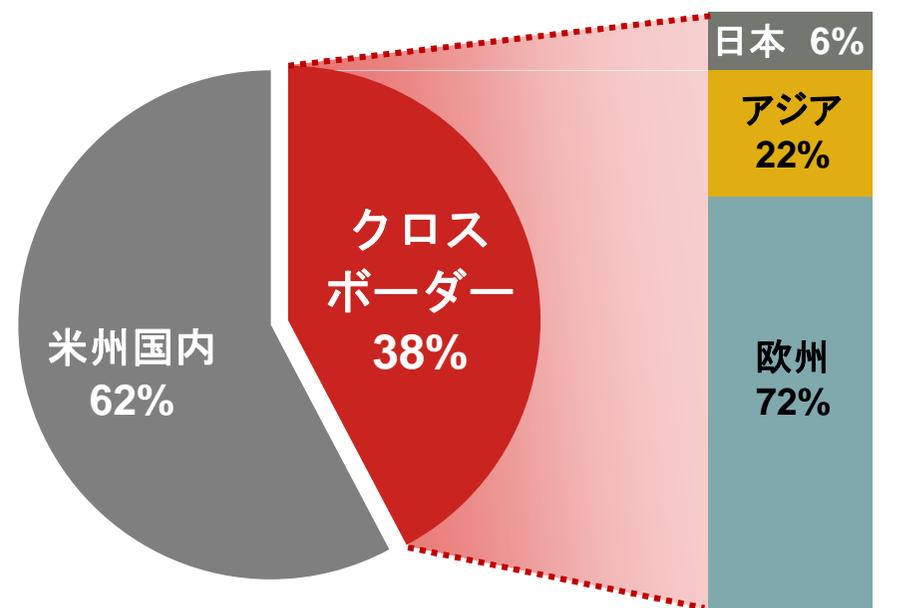
- ✓ 金融、天然資源・電力、通信・メディア・テクノロジー等、金融ニーズの高いセクターを選択し、カバレッジ体制を段階的に強化(36人⇒123人)
- ✓ 他地域との連携により、伝統的な投資銀行ビジネスおよびその他ビジネス(ソリューション等)の双方の執行力を強化

フィー・プールのセクター別内訳

米州の年間フィー・プールは約310億ドル(過去5年間の平均)



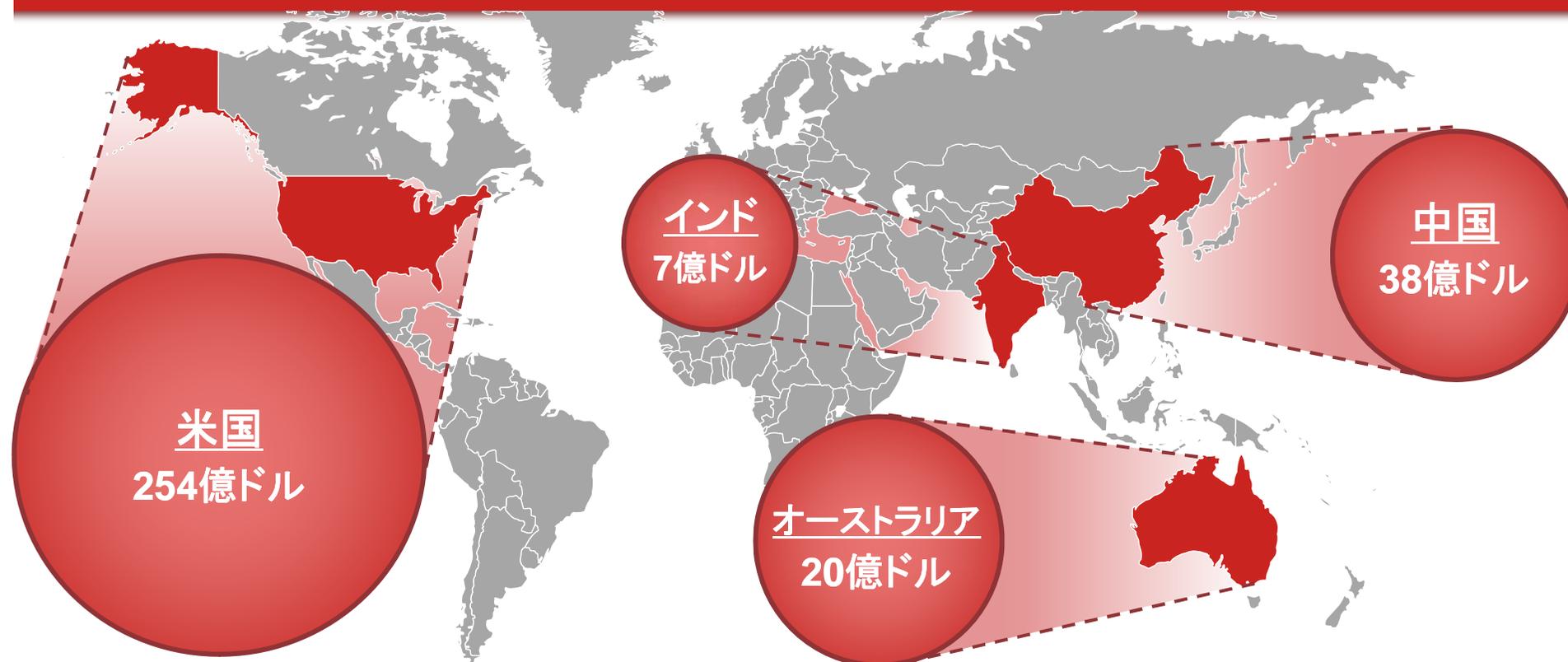
米州関連のM&Aのフィー・プール



出所: Dealogic データ(過去5年の平均値)

地域戦略：カバレッジ体制の強化

- ✓ 既存のカバレッジ地域をさらに強化
- ✓ フィープールの大きさや市場の成長性等を含めた地域特性を見極めて、米国及びアジア（特に中国、インド、オーストラリア）のプラットフォーム構築／拡大に注力



1. インベストメント・バンキングが目指すもの
2. グローバル投資銀行に向けた軌跡と各地域の強み
3. 次なる飛躍へ

次なる飛躍へ

カバレッジ

カバレッジ体制の強化によるアクセス可能なフィー・プールの拡大

M&A

グローバル・ベースでのM&Aビジネスの拡大

ECM

欧州・米州・アジアにおけるECMプラットフォームの強化

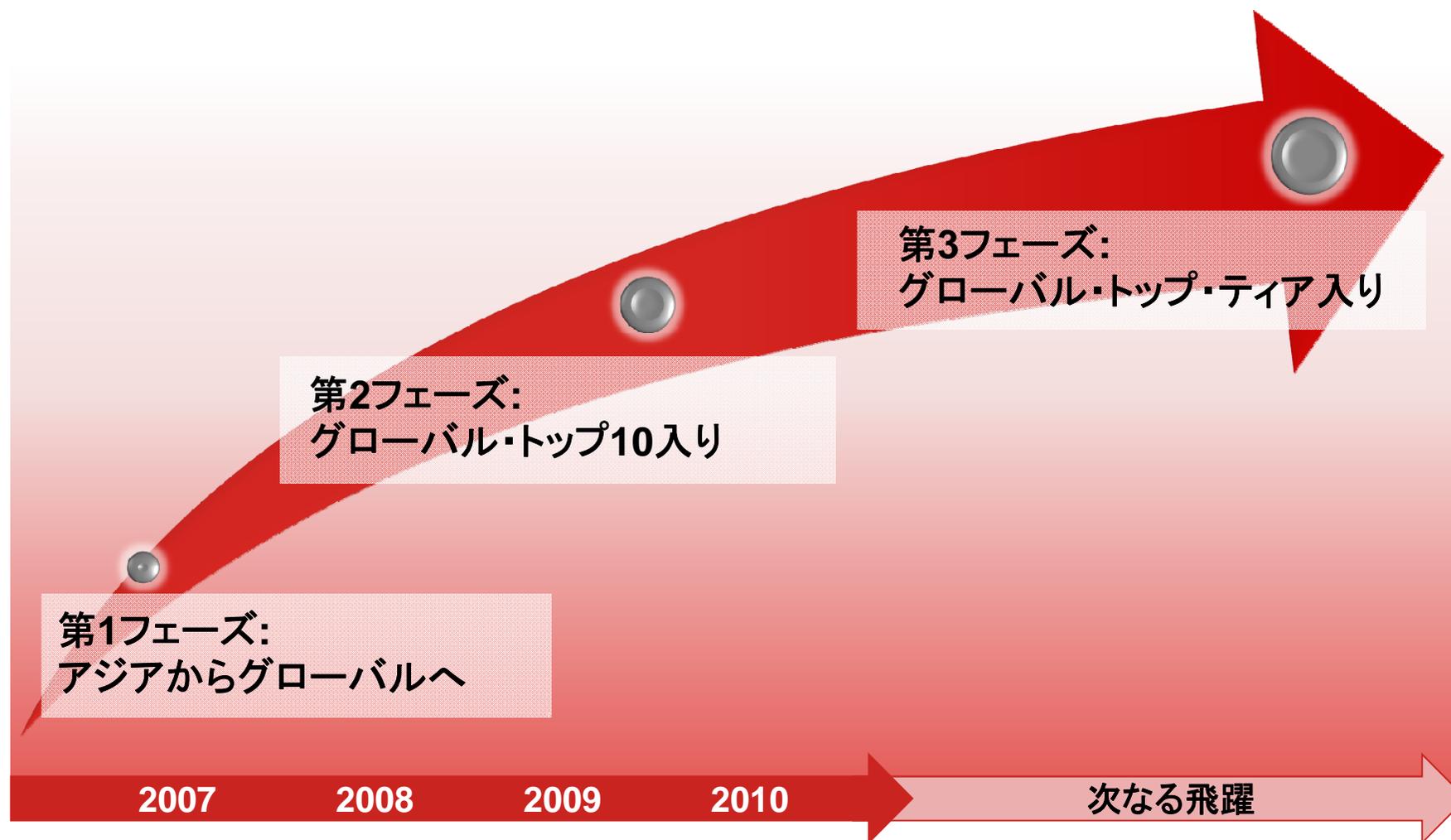
ソリューション

欧州地域のソリューション・ビジネスのノウハウを他地域に展開

他部門連携

非伝統的投資銀行ビジネスを拡大すべく、ホールセール部門傘下のグローバル・マーケットとの連携促進

グローバル投資銀行への歩み



Nomura Holdings, Inc.
www.nomura.com/jp/